

## 富山大学附属病院における新型コロナウイルス感染者の発生について

富山大学附属病院において、以下の2件の新型コロナウイルス感染事例が発生しました。感染者は合計で入院患者1名と職員3名です。

- 1) 他疾患の治療のために一般病棟の個室に入院中の患者が発熱したため、PCR検査を行ったところ、新型コロナウイルス感染が判明しました。当該患者に関わりのあった職員と当該病棟の患者の合計70名にPCR検査したところ、職員2名の感染が判明しました。その他の68名は陰性でした。特に関わりのあった職員8名を自宅待機としています。当該病棟は8月30日まで新規入院患者の受け入れを停止します。
- 2) 上記とは異なる部署で職員1名の新型コロナウイルス感染が判明しました。関わりのあった7名を検査したところ、全員の陰性が確認されました。

尚、入院患者の感染が判明した病棟以外での診療には影響はありません。外来診療も継続します。